

# 八戸工業大学の英語教育とその現状分析

高橋 康造\*・町屋 昌明\*\*・岩村 満\*\*  
高橋 哲徳\*\*・高橋 史朗\*\*・丸谷 晴康\*\*\*  
中谷 匡克\*\*\*・Matthew THOMAS\*\*\*

## A Report on the English Teaching Method in Hachinohe Institute of Technology in 1999

Kozo TAKAHASHI, Masaaki MACHIYA, Mitsuru IWAMURA, Tetsunori TAKAHASHI,  
Fumiaki TAKAHASHI, Haruyasu MARUYA, Masakatsu NAKAYA  
and Matthew THOMAS

### Abstract

In Japanese universities and colleges, the most controversial topic in the field of the liberal arts education is undoubtedly the increasing degradation of the academic ability of the enrolling students. As is often said, the score of English is also decreasing and the teachers are needed to develop their educational faculty in various ways. In this brief paper, we will report the English teaching method which Hachinohe Institute of Technology has been trying since 1999.

**Keywords:** English education, class banding, standard attainment test, developmental studies

### I. はじめに

現在、国際化の進展を背景にして、社会・企

図表1 企業から支持を得た資格上位5項目(国内企業345社対象のアンケート:複数回答)<sup>1)</sup>

順位	資格内容	解答社数
1	TOEIC 730~855点	121社
2	実用英語技能検定1級	118社
3	TOEFL 601点以上	112社
4	実用英語技能検定準1級	109社
5	簿記検定1級	102社

平成12年10月13日受理

\* 総合教育センター・助教授

\*\* 総合教育センター・講師

\*\*\* 総合教育センター・非常勤講師

業から求められている人材に英語の能力は必要  
欠くべからざるものとなっている。英会話の力  
は当然のこととして、英文ビジネスレターを作  
成したりそれを理解する能力や、英語によるプ  
レゼンテーションの技術といった、これまでの  
日本企業では特別な能力として評価されていた  
ものを、就職条件の一つとして考えていかなけれ  
ばならないのである。実際、図表1に示したよ  
うに、企業が支持する資格として、各種の英語  
の検定試験は高い評価を得ている。

八戸工業大学は、「よき技術はよき人格から生  
まれる」という教育理念のもと、21世紀にふさ  
わしい技術者の育成に尽力してきた。しかしな  
がら、今日の国際化・情報化社会の発展は、一  
層の教育体制の充実を求めているのは間違いが  
ない。例えば、大学審議会は、平成10年10月  
26日の『21世紀の大学像と今後の改革方策につ